

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公)

討議年月日: 令和 5 年 3 月 15 日

公表: 令和 5 年 3 月 28 日

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービスすまいるぱれっと

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			
	2	職員の配置数は適切である	○		国の基準より、2人多く配置しています。	送迎職員を増員していきたいと思います。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○		絵カードや写真などを分かりやすくしています。	バリアフリーは、利用児童の状況に応じて行っています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			保護者向けの評価表を職員間で共有していき業務改善につなげていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			ホームページに公開し、保護者の皆さんにも閲覧できるようにしていきます。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		今後必要に応じて、外部評価をおこないます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		施設外に行き研修をしたり、施設内、リモートなどで研修しています	こまめに施設内で研修をおこなっています。
適切な支援の	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		客観的に見るために全職員に聞き取りをし、放課後等デイサービス計画を作成しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		独自のアセスメントツールを作成しています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		職員全員でプログラムを立案しています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		毎日違うプログラムを設定しています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		職員全員で設定しています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	○			

提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		支援開始前に職員間で、情報共有したり役割分担を確認しています。	しっかりと情報共有や役割分担を確認していきたいです。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		終了後に職員間で振り返りをおこなっている。	しっかりと振り返りをしていきたいです。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		日々、ケース記録を別につけて改善につなげています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		半年に一回モニタリングを行っています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	○			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			サービス担当者会議には、適任者を参画させます。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○		学校とは、常に連携を取っています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		○		該当者なし。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		保育園や幼稚園には、こまめに連絡を取り合い情報共有と相互理解を行っています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		○		該当者なし。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		○		今後、必要に応じて参加していきたいと思います。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○		今後、必要に応じて参加していきたいと思います。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		○		今後、必要に応じて参加していきたいと思います。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		送迎時に日々の様子や課題などをお話しさせていただいています。必要に応じて、電話などを行い共通理解を持てるようにしています。	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○		必要に応じて、実施しています。		

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		丁寧な説明を心がけています。また契約時に説明をし、変更などが生じた場合は、同意書をもらうようにしています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		送迎時に、時間が許す限り相談を受け付けています。またいつでも相談ができるようにしています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		去年は7月に開催いたしました。今年は、半年に一回開催予定です。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		ライン・電話・訪問を行い対応をしています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		インスタグラムや通信などで保護者様に発信しています。	
	35	個人情報に十分注意している	○		職員に周知徹底しております。	今後も厳重に個人情報を管理していきます。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		子どもには絵カードや筆談などで対応しています。保護者さんには、電話やラインにて対応しています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		必要に応じて、検討していきます。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		半年に一度、火事や地震を想定した避難訓練及び防犯訓練を実施しています。	保護者さんにもマニュアルを周知していきたいと思います。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		半年に一度、火事や地震を想定した避難訓練及び防犯訓練を実施しています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		施設内にて虐待の研修をしております。	虐待防止委員会を設置しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		契約時に説明を行っております。	身体拘束防止委員会を設置しています。

42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○	契約時にお聞きし、職員間で共有しております。また定期的にお聞きし 医師の指示書に基づいて対応しています。	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○	職員間で共有して、検討も行っています。	